

受賞者の紹介と

喜びの言葉

四元さんのプロフィール

昭和三十四年、大阪府生まれ。上智大文学部英文学科卒業。その後、製薬会社の駐在員として米国に赴任。ペンシルベニア大学院に留学し、経営学修士号取得。平成三年、詩集『笑つぱぐ』(花神社)を出版。ビジネスの世界をテーマにし、話題を集めました。同六年、ドイツへ転居。昨年、詩集『世界中年会議』(思潮社)刊行。第五回駿河梅花文学大賞と第三回山本健吉文学

賞を受賞。今年『噤みの午後』を出版。現在はドイツ・ミュンヘン郊外に在住。

受賞の言葉

「このたびは、詩集『噤みの午後』を萩原朔太郎賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。日本を離れた歳月が長くなるにつれて、自分が根なし草のように感じられることがあります。受賞作を書いている間、わたしは一人で異国の街角をほつつき歩いていたわけですが、その時の心境は漂泊と郷愁を歌った萩原朔太郎の、それも後期の散文詩に近いものだったかもしれません。この詩集を作

りながら、詩の世界こそが、自分の故郷ではないかと思うようになりました」

26日に式典・

記念講演など

第十一回萩原朔太郎賞の贈呈式と受賞者の記念講演が、前橋文学館で行われます。
日時：10月26日 午後1時30分
会場：前橋文学館 内容：選考過程の説明や賞の贈呈、四元康祐さんの記念講演 対象：一般 先着百三十人 申し込み：10月25日 までに同館 235 8011へ

噤の裏に木洩れ日をちらちらと瞬かせていたので はっきりとそれが見えたのだ

It was bliss, just bliss.

日本語でならなんと言えばいいのか 極楽について語るのは野暮 黙って微笑んでだけいるのが粋なのか 気の利いた俳句でも捻って

夕空が一瞬夜明けのように白み それからゆつくりと透き通っていった 空っぽの胃袋を抱えた垢と虱だらけのランボーが 真っ暗な野原を横切ってゆく ベッドに横たわって目を閉じると、そこに 光が溢れた

(詩集『噤みの午後』より)

エネルギー考える 体験型のイベント

「なるほどーエネルギー館」を開催。模型や実験を通し、科学やエネルギーを楽しく学ぶ体



ロボットとお話し

験型のイベントです。主なコーナーは次のとおり。
日時：11月7日～9日、午前10時～午後4時 会場：グリーンドーム前橋

科学の不思議コーナー

理科の実験などを行います。ミクロの世界を見よう 目では見ることのできないミクロの世界をテレビ画面に映し出します。

対決トルネード

ハンドルを回して水槽に渦を発生させ、その渦で水に浮かぶボールを取り合うゲーム。

エネルギーと遊ぼうコーナー

発電の原理、映像や体験型展示物など。

トロッコ発電

二人一組でトロッコのレバーを上下させ、電気作りを体験

立体映像シアター

特殊眼鏡を掛けると立体的に見える3D映画を上映します。

わくわく体験コーナー

わくわくどきどきときの科学的フレーザーコーナーなどがあります。おしゃべりロボット

動くロボットと話せます。

：問い合わせは環境課 890 6292へ。

「はやて」で行く

古牧温泉への旅

古牧温泉渋沢公園の散策や晩秋の奥入瀬溪流の自然に触れる

福引や熊手市 11月8日に大西祭

初市まつりに次ぐ歴史を持つ「大西祭」が十一月八日に熊野神社で行われます。当日は福引抽選会やイベントを開催。また熊手や縁起物などを売る露店がたくさん並び、多くの参拝客にぎわいます。

日時：11月8日 午前11時～午後9時 会場：熊野神社(千代田町三丁目) 内容：前橋広域圏物産展示特売、福引抽選会、華龍太鼓の演奏、西の市、熊手市、フリーマーケットなど

：問い合わせは商業観光課 890 6606へ。

：問い合わせは市観光協会商業観光課内) 890 660